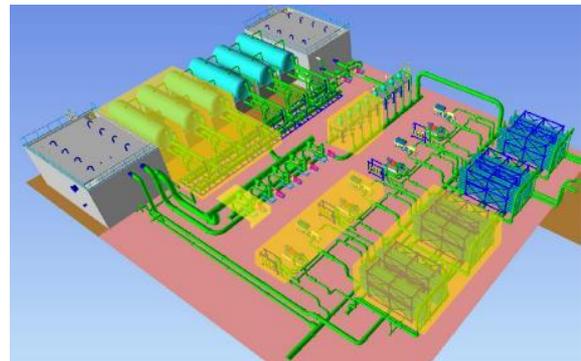
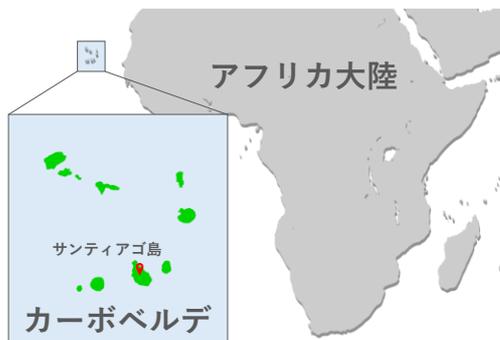


アフリカ・カーボベルデ共和国において 海水淡水化プラントの機器供給契約を受注 ～ カーボベルデ共和国の人々の生活環境の改善に貢献 ～

カナデビア株式会社は、このほど、アフリカのカーボベルデ共和国（以下、カーボベルデ）における海水淡水化プラントの設計および機器供給契約を中国のエンジニアリング会社である China Machinery Engineering Corporation（以下、CMEC）より受注しました。

本件は、国際協力機構（以下、JICA）の円借款により、カーボベルデのサンティアゴ島北部のカルヘタに 5,000 m³/日、南部のパルマレージョに 10,000 m³/日の海水淡水化プラントを建設するプロジェクトです。豊田通商株式会社が、カーボベルデ上下水道公社から海水淡水化プラントおよび送水網の建設工事を受注し、CMEC が同社と下請契約を締結しました。当社はその中の、逆浸透（RO）膜法による海水淡水化プラントの設計および機器供給に、オーストラリアの当社子会社である Osmoflo Holdings Pty Ltd と連携して取り組みます。

両プラントが完成すれば、JICA の事業事前評価表で想定される一人当たり平均消費量（50L/日）に基づき、およそ 30 万人規模の飲料水および家庭用水を賄うことができます。



カーボベルデは、年間降水量が非常に少なく、恒常的な河川も存在しない水資源に乏しい島嶼国です。地下水は過剰な汲み上げにより塩水化が進行しており、自然の水資源だけでは生活用水を安定的に確保できない状況が続いています。また、同国の主要産業である観光需要の増加や都市人口の増加に伴い水需要は全体として増加しています。本プラントの建設により、安全で安定した水へのアクセスが向上し、国民の生活環境や公衆衛生の改善に寄与することが期待されています。

海水淡水化プラントは、水資源の乏しい国や地域にも、安心して安全な水を供給することを可能

とします。当社グループは、本件をはじめとして地球規模で世界の人々の暮らしの改善に積極的に取り組んでいきます。

なお、本件の概要は以下のとおりです。

1. 発注者：China Machinery Engineering Corporation
2. 業務内容：海水淡水化プラントの設計・機器供給
3. 処理能力：合計 15,000 m³/日
4. 建設場所：カーボベルデ共和国 サンティアゴ島
5. 納期：2028年1月頃（案件の全体納期は、2029年1月頃予定）

（終）